

題材名 「学園祭を振り返り日常生活につなげよう」 （第1学年 学級活動（1））

■ 本事例のポイント

1. キャリア・パスポートを活用し学園祭の取組の目標設定や振り返りをするに自分事として取り組めるようにした。
2. ICTを活用して個々の意見を集約することで、多くの生徒の意見が反映された議題にすることができた。

■ 本時の目標

- ・学園祭で得た成果と課題を踏まえ、話し合い活動を通して、よりよい学級をつくるための活動を考えさせるとともに、学級の現状に応じた活動を考え、合意形成の上、決定したことを実行しようとする意欲をもたせる。

■ 指導計画（5時間）

事前指導（3時間）

「学園祭に向けて目標を立てて取り組もう」

- ① キャリア・パスポートを活用し、学園祭に向けての活動目標を設定する。
- ② キャリア・パスポートを活用し、学園祭での取組を振り返る。
- ③ 学年生徒会が実施した振り返りアンケートでまとめられた成果と課題を共有する。

本時の指導（1時間）

「学園祭を振り返り日常生活につなげよう」

- ・学園祭で得た成果と課題を踏まえ、よりよい学級をつくるために必要な活動を考える。

事後指導（1時間）

「みんなで考えた取組を振り返ろう」

- ・本時で合意形成のうえ決定した取組を振り返りを行い、次の活動につなげる。

■ 本時の概要

「学園祭を振り返り日常生活につなげよう」

- ① アンケート結果を踏まえて班ごとに企画を考える。
- ② 班ごとに企画を提案する。
- ③ 各班の企画提案について意見交換する。
- ④ 合意形成の上、学級の取組を決める。
- ⑤ 本時を振り返る。

学園祭で学んだことを生かしてみんなでよりよい学級にしていってほしい！



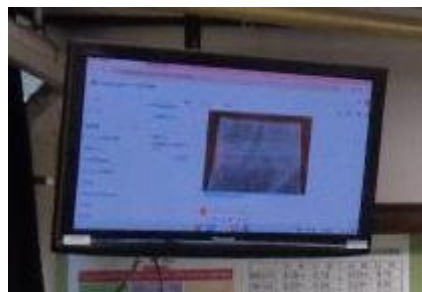
私たちのクラスはお互いの考えを聞き合えることが素敵なおところです。学園祭後ももっとこのよいところを大事にしてもっとよいクラスにしたい！



■ 学習調整をしている子供の姿



他の班の企画には「時間を守る」取組があるんだな。私たちが考えた「整理整頓」の取組とは違う見方をしているな。どんな理由から考えた取組なのかな。



それぞれの班の考えを聞き合って、よりよいものに練り上げてほしい。



時間を守ること、整理整頓の二つに絞られてきましたが、クラスにとって効果的で、協力可能である取組について話し合ってください。



声をかけ合うことを大事にすればどちらも取り組むことができるかもしれない。



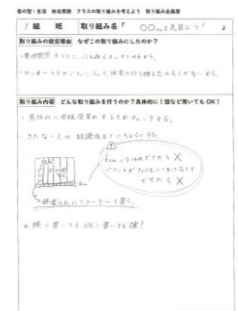
まずは声をかけ合って時間を守ることをしていこう。移動教室でもそれでうまくできたから。



■ 指導と評価の工夫

① 班ごとに考えた企画提案書をスライドファイルにしたり、カメラで撮影したりしてデータ化し、クラウド上にアップロードして共有。

- * 教師にとっては即座に支援や評価ができる。
- * 子供にとっては他の班の考えが分かる。



② クラウド上で共有した他の班の考えと自分の班の考えを比べながら、企画書を練り上げていく。

- * 教師はそれぞれの班の学習調整の様子について把握し、必要な支援をすることができる。
- * 他の班の考えのよいところをヒントにして、自分の班の企画をブラッシュアップすることができる。

③ 提案された取組の中でクラスにとって効果的で、協力可能な具体的な取組にフォーカスして考える。（議長提案）

- * 合意形成に向けた建設的な話し合いを進めることができる。

■ 成果（○）と課題（▲）

- キャリア・パスポートを活用し、学園祭の取組を自分事として考えさせることにより、アンケート結果で示された課題が自分たちの課題として現実的なものとして考えられた。
- 企画提案書の共有により、それぞれの班の考えと比較しながら自分の班の考えをブラッシュアップすることができた。
- ▲ 企画を練る視点をあらかじめ共有しておくよかった。